

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度 阿蘇立野ダム河川域モニタリング業務
業 務 概 要	計画準備 1式、河川域等環境モニタリング調査 1式、 調査結果等とりまとめ 1式、 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 福井 貴規
契 約 年 月 日	令和 7 年 4 月 2 1 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	3 4 , 9 8 0 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	3 4 , 9 8 0 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	熊本県阿蘇郡南阿蘇村外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 4 月 2 2 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 阿蘇立野ダム河川域モニタリング業務
2. 履行場所 熊本県阿蘇郡南阿蘇村外
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12
会社名：（株）建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
 予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づく阿蘇立野ダムの環境モニタリングを行うものであり、河川域における動植物の調査や、ダム供用後における影響を把握するための調査等を行う業務である。

- 2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

熊本河川国道事務所 河川管理課長